



MARUHON

「Arborインビジブルコート」塗装品【メンテナンスマニュアル】

日常のお手入れ

日常のお手入れをしっかりと行うことで、美しさをキープできます。

基本のお手入れ

1. 塵やほこりを掃除機などで除去
2. 拭き掃除をする場合は、固く絞った雑巾で水拭き

汚れを落としたい場合

軽微な汚れ : Arbor水性クリーナーワックスを使用

頑固な汚れ : サンディング・再塗装

サンディング方法については、以下の「シミ・汚れ・すり傷の落とし方」をご参照ください

注意

- * 水をまいてモップをかけたり、しっかり絞っていない雑巾で拭いたりするのは、木材が水分を吸収してしまい、膨張や反り・割れなどの原因となるため厳禁です。
- * 化学雑巾をフローリングの上に長時間放置しておく、化学雑巾に含まれている化学物質に反応して木材が変色する恐れがあります。使用後は、モップ部分が直接床面に触れないように袋などに入れて保管してください。
- * 木材の膨張や白濁の原因となるため、水蒸気式のクリーナーは使用しないでください。

定期的なお手入れ

Arborインビジブルコートは表面に硬い塗膜が形成されているため、固く絞った雑巾で水拭きをするお手入れだけでも問題はありませんが、1年に一度を目安に床全体をワックスがけすることで、汚れを落とすと共に、磨耗による小さな傷や汚れから塗膜を保護することができます。

方法

1. 塵やほこりを掃除機や化学雑巾で除去
2. Arbor水性クリーナーワックスを10倍に希釈し、全体を拭き掃除する

シミ・汚れ・すり傷の落とし方

Arborインビジブルコートで仕上げた製品は、浸透性塗料のように年に一度、大がかりなメンテナンスを行う必要はありません。(ただし、1年に一度を目安にワックス掛けをすると、汚れが落ち、塗膜の保護ができます。)一方で、もし、シミやキズができてしまった場合でも、簡単に補修することができます。

方法

1. 皮脂汚れや黒ずみは、Arbor水性クリーナーワックスで拭き掃除
2. 軽微なすり傷は、上からArborインビジブルケア*を再塗装する(目立たなくすることができます。)
*Arborインビジブルコートの部分的な補修は、Arborインビジブルケアをお勧めします
3. 拭いてもとれないシミや汚れ、すり傷は、サンドペーパー(紙やすり)を使って削り取る(削った後はArborインビジブルケアでの再塗装が必要です。)

POINT

- ・ 部分的に深く削りすぎると色ムラがおきる可能性があるため注意(日焼けにより色が変化するのは、木材の表面から約0.3mmの部分までと言われています)
- ・ サンドペーパーの目が詰まったまま使用すると、傷の原因となりますので、こまめに取替えてください

- ・ サンドペーパーブロック(サンドペーパーを固定する四角いもの)を使用すると均一に削れ、摩擦熱を遮ることができます

準備するもの

- Arborインビジブルケア
- 塗装用のハケ
- サンドペーパー(180番・240番・320番の3種類)
- サンドペーパーブロック(サンドペーパーを固定する四角いもの)
- 塗料を入れるトレイ

塗装のステップ

Arborインビジブルケアは、メンテナンスでご使用の場合、目安として14㎡/リットル(3回塗り)の塗装が可能です。付属品として、専用のツヤ消し剤が同梱されます。

塗り面積は樹種や生地調整により異なります。

厚く塗りすぎると割れが発生する可能性がありますので、ご注意ください。

塗装の回数:3回塗り

STEP1 クリーニング

1. 塵やほこりを掃除機などで除去
2. 全体を拭き掃除したい場合は、Arbor水性クリーナーワックスを10倍に希釈したもので拭き掃除を行う

STEP2 削る

1. 320番のサンドペーパーを木目(フローリングの長手方向の線)に沿って動かし、汚れを削り取る
2. 320番で削っても汚れが取れなかった場合、180番のサンドペーパーで汚れを削り取る
3. 次に240番のサンドペーパーでやすりがけをし、最後に320番で表面を整える

STEP3 塗る

1. 巾木などをマスキングテープで保護することで、塗料の付着を防ぐ(この作業は必須ではありません。テープを貼ったまま放置しておくと、テープの粘着が残るので、塗装後は早めに剥がしてください)
2. 削った部分にArborインビジブルケアをハケで塗布する。無塗装状態に近い場合は3回塗り(塗装間隔は60分以上空ける)、塗膜が残っている場合は1回塗りを行う
3. 表面に気泡の固まりや毛羽立ちが生じた場合は、320番のサンドペーパーで部分的に削り落とす

POINT

- ・ Arborインビジブルケアは、本液と付属の専用ツヤ消し剤を10:1の割合で混合して使用するタイプの塗料です。事前にトレイや小皿に取り分け、混ぜておくとう便利です。
- ・ Arborインビジブルケアは性質上、空気に触れると固まりやすいため、使いきれの適量をその都度ご用意ください。
- ・ 過度の重ね塗りは、表面の割れや、過度なツヤの原因となることがございますので、ご注意ください。重ね塗りをしすぎてしまった場合は、サンディングをして、再塗装を行ってください。

STEP4 拭き取り・乾燥

1. 完全乾燥時間まで、自然乾燥を行う
Arborインビジブルケアは完全に乾燥するまでに約24時間を要します(樹種・塗布量によって異なります)

POINT

- ・ 完全乾燥時間までラグなどは敷かず、風通しを良くしてください
- ・ 再塗装中やその後は塗料の匂いが残るため、十分な換気を行ってください



株式会社マルホン

〒434-0013
静岡県浜松市浜北区永島 1295
TEL.053-587-0711 FAX.053-587-2339
www.mokuzai.com

木を相る。時を結う。

